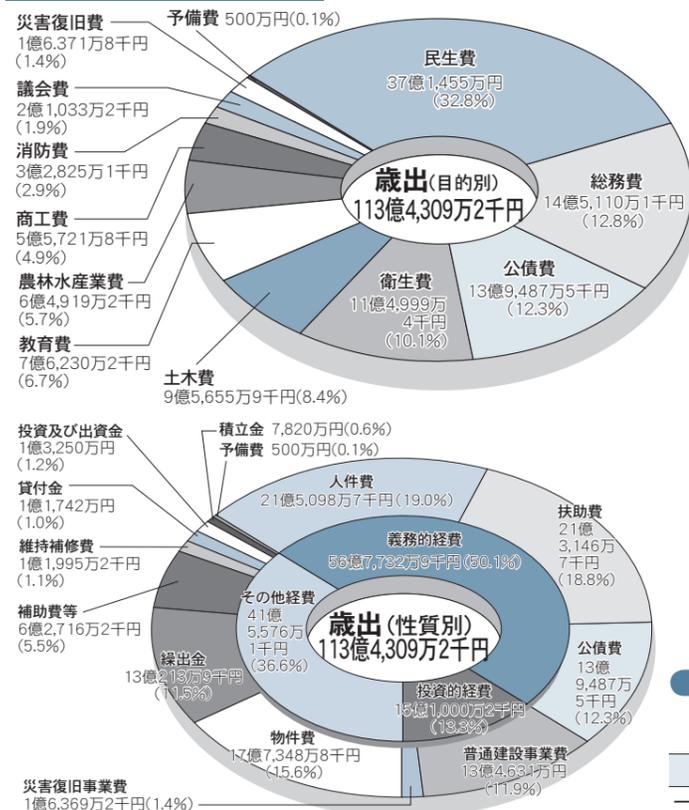
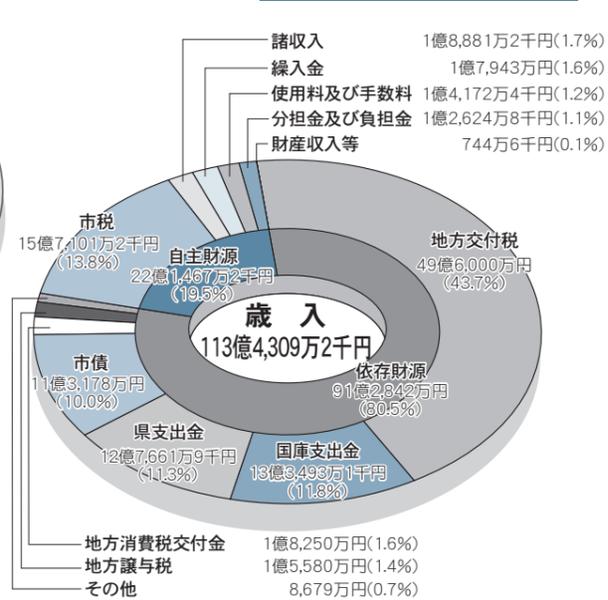




一般会計歳出予算



一般会計歳入予算



※ 構成比については四捨五入のため、内訳と合計が一致しない場合があります。

平成23年度当初予算の内訳(会計別)

会計名	平成23年度	平成22年度	伸率
一般会計	11,343,092	10,055,000	12.8
国民健康保険特別会計(事業勘定)	3,552,265	3,458,432	2.7
老人保健特別会計	-	9,734	皆減
後期高齢者医療特別会計	622,574	624,399	△ 0.3
簡易水道特別会計	188,649	168,342	12.1
農業集落排水事業特別会計	32,196	31,669	1.7
公共下水道事業特別会計	202,096	127,749	58.2
漁業集落排水事業特別会計	3,055	2,743	11.4
物品特別会計	69,857	118,830	△ 41.2
介護保険特別会計(事業勘定)	2,444,312	2,239,458	9.1
介護保険特別会計(サービス事業勘定)	27,222	24,584	10.7
市木診療所特別会計	59,088	64,326	△ 8.1
病院事業会計	2,011,623	1,977,896	1.7
水道事業会計	790,686	737,388	7.2
合計	21,347,923	19,640,550	8.7

(単位: 千円, %, △は減)

自主財源と依存財源



● 自主財源

22億1,467万2千円
19.5%

自主財源は地方税や使用料、手数料などのように地方公共団体自らの意思に基づいて徴収するものをいいます。この財源が多いほど財源の健全性・安全性が確保されます。

● 依存財源

91億2,842万円
80.5%

依存財源は国庫支出金、県支出金のように国や県の意思決定で地方公共団体に交付されるものです。

平成23年度予算を1人当たりになると
535,734円

平成22年度は1人当たり466,741円
下の図は予算科目ごとの1人当たりの予算
【平成23年3月1日現在人口21,173人】*()内は平成22年度

● 歳出

民生費 175,438円 (162,010)	総務費 68,536円 (63,729)	公債費 65,880円 (68,296)
衛生費 54,314円 (50,188)	土木費 45,178円 (23,713)	教育費 36,004円 (34,737)
農林水産業費 30,661円 (21,758)	商工費 26,317円 (9,299)	消防費 15,503円 (17,508)
議会費 9,934円 (7,847)	災害復旧費 7,733円 (7,424)	予備費 236円 (232)

平成23年度当初予算の新規事業

1. 一般会計

- ① 串間高鍋交流事業 100千円
姉妹都市である高鍋町との交流経費。
- ② 総合行政情報システム構築事業 172,000千円
これまでのシステムを統合して集中管理するとともに、操作性・機能性の向上とシステムの最適化を進め、住民サービスの向上を図る。
- ③ 小規模飲料水供給整備事業 1,000千円
公衆衛生の向上と市民生活改善のため、飲料水を供給する施設設置に要する経費の一部を助成する。
- ④ 障害福祉計画作成事業 2,797千円
第二期障害福祉計画の内容を見直し、障がい者などのニーズにより対応した障害福祉サービスを提供するため、第三期障害福祉計画を策定する。
- ⑤ 養育支援訪問事業 1,812千円
養育支援が特に必要であると判断した家庭に対し、保健師、助産師、保育士などがその居宅を訪問し、養育に関する指導、助言などを行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保する。
- ⑥ 母子・寡婦家庭自立支援給付金事業 1,692千円
母子家庭の母が就職に有利な資格を取得するために、就学している間、高等技能訓練促進費を支給し、生活の軽減を図る。
- ⑦ 公立保育所運営委託事業 54,061千円
北方保育所の民間委託に係る経費
- ⑧ 大腸がん検診推進事業 1,089千円
特定の年齢に達した対象者(40歳、45歳、50歳、55歳、60歳)に対する大腸がん検診を実施するための経費
- ⑨ 新地域農業振興調査研究事業 401千円
第6次産業に向けた調査研究経費
- ⑩ 農林水産業後継者育成事業 500千円
農林水産業後継者が就職前の国内外での長期研修に要する費用を助成する。
- ⑪ 農業者戸別所得補償制度推進事業 8,356千円
農業者戸別所得補償制度における迅速かつ適切な普及・推進を図る。

- ⑫ 県単土地改良事業 5,501千円
農業用施設(排水路およびため池)の整備を行い、営農労力の削減と生産性の向上を図る。港地区(排水工)、初田地区(ため池)。
- ⑬ 自然災害防止治山事業 7,000千円
台風、豪雨などにより被災した人家裏の山林を復旧する経費。毛久保地区、屋治地区。
- ⑭ 種子島周辺漁業対策事業 97,856千円
養殖業者の経営安定と雇用の場を確保するため、串間市漁業協同組合に対して、養殖いけすの係留施設を整備する費用の一部を助成する。
- ⑮ 居住環境整備事業 5,000千円
地区道の通行の安全性・快適性を確保し、市民の生活環境の改善を図るため、排水溝、路面の維持補修を行う。南今町地区、園田地区。
- ⑯ 市道整備事業 73,900千円
市道 揚原古大内線、屋冶金谷線、天神高校前線、上小路通線、海北1号線。
- ⑰ 急傾斜地崩壊防止対策事業 20,020千円
串間市地域防災計画に位置付けられた急傾斜地の崩壊防止対策事業を実施することにより、市民の生命、財産及び公共施設の保全、安全性の向上が図られる。河内山地区、東塩町地区。
- ⑱ 串間駅西部都市計画事業 5,077千円
串間駅から本町地区のJRガード下までの串間駅西部地区について、国道220号線の歩道整備を基幹としながら、区画整理事業を含めた市街地整備都市計画事業を検討するため、資金計画などの事業計画調査を実施する。また、国道220号線を含む都市計画道路・道路網を見直すための調査を実施する。
- ⑲ 緊急通信受付指令設備整備事業 24,323千円
串間市管轄内において、災害などが発生し119番通報の受信から出動までの迅速かつ的確に処理を行い、被害の軽減、救命率の向上を図るため、システムの整備を行う。

《一般会計 新規事業 計》

19件 482,485千円

■ 平成22年度に終了した主な事業

※平成22年度の事業費については決算見込額

- ・ 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業(平成20~22年度) 総事業費 54,557千円
- ・ 優良繁殖雌牛更新緊急支援事業(平成21~22年度) 総事業費 22,000千円
- ・ 都井地区活性化事業(平成20~22年度) 総事業費 13,639千円